

松かさ

うすあおい街灯に照らされ
冬を予告する風の中
芝生の上に散りばめられた松かさを拾う

行方知れぬものたちは松かさの影に潜むか、と
僕は松かさの中に種子を探すが
既にそれは、残らず運び去られていた

温かい陽光が育んだものなれば
帰るところ、再生するところへもまた、
眠りの中に原初の記憶をたどればよいであろう

ならばこの松かさの抜け殻を持ちかえり
僕はその中で憩うこととしようか
ひそかに冬を越すこととしようか

(2000.10.18)